

生き活きまちづくりレポート



市議会議員 つつ木みゆき



つつ木みゆきの議会報告

本会議での一般質問が中止になりました。
新型コロナウイルス対策に集中したいという市の意向を尊重してのことです。会派の「いちごの会」としては、中止ではなく、延期にするか時間を短縮して行うよう強く要望しました。しかし委員会での質問のみになりました。

補正予算の

ギガスクール構想について

賛成討論しました。

補正予算に、小・中学校への情報通信ネットワーク環境設備費として、5億7千万円が計上されています。(国の助成金を活用し、市負担は1/2です)。

この予算は、学校のICT教育環境を整備するもので子ども一人一人に、最適化された学習を進めようと学校にパソコン端末と、高速ネットワークを整備するギガスクール構想を文科省が打ち出し、それにもとづくものです。

ICT教育をすすめることで学力向上が期待できると考え、ギガスクール構想に賛成しました。

文科省のギガスクール構想パッケージとして、ローカル5Gの活用モデル構築があります。ローカル5Gとは、商用基地局がなくても自治体の敷地などに通信網を自前で構築することが出来ることをいいます。50〜150mごとに通信基地を設置するため5Gの電磁波による健康被害が懸念されています。導入後は子ども達の健康や体調面についてはくれぐれも注意し、子ども達や保護者の不安の声にも丁寧に対応するよう要望しました。



ICT教育とは

教育現場で活用される情報通信技術そのものや取り組みの総称。
・電子黒板で説明する、教室のプロジェクトに図表を拡大投影、生徒が作った発表資料をクラス全員の端末に共有する等。

知ってほしい5G電磁波のこと

- ・生徒一人一台のタブレットによる授業をすすめるには、5G高速大容量の電磁波を活用するため学校に50〜150mごとに通信基地を設置する必要がある、必然的に電磁波の量が激増する状況になる。
- ・成長期の子どもは細胞分裂が激しく電磁波の影響を受けやすい。
- ・ベルギー、オランダ、スイス、米カリフォルニア州等では体に影響を及ぼす恐れがあるとして5Gを禁止している。

**「総合計画」を今後とも確実に
議会で審議するため、いち
ごの会派として「議決事件を
定める条例案」を3月議会に
提出し、賛成討論をしました。**

(議決事件…議決を必要とする事項の事)

総合計画は市政運営の大元の計画です。

議決条例がなぜ必要かといえば条例は議会の権能を強化するものであり行政の長の暴走を抑制するために他ならないからです。しかし、否決されてしまいました。

